

秦野市PTA連絡協議会信条

- 1. 信頼と協調で
- 2. 子どもの健全な成長を
- 3. 充実した家庭に

(昭和48年10月1日制定)



発行 秦野市PTA連絡協議会
 編集 秦野市PTA連絡協議会
 情報委員会
 事務局 秦野市立北中学校
 秦野市横野101
 TEL 75-1717
 印刷 (有)みうら印刷

防犯アンケート結果(記述式)

四つの立場から それぞれの取り組み

回収日 9/13
 回答数 94件
 回収率 86%

・防犯グッズ、キッズ携帯 (GPS、ベル付き) 53	・1人にならない 51
・誰とどこで遊ぶか確認 52	・人の多い明るい道を歩く 21
・送迎をする 14	・送迎をしてもらう 9
・1人にならない声掛け <家庭でしていること> 12	・知らない人について行かない 7
・子どもがしていること <家庭でしていること> 12	・1人の時は走る、早歩き 7
<地域のよい取り組み> 地域	<学校のよい取り組み> 学校
・見守り、パトロール 30	・見守り、パトロール 30
・子ども110番の家 9	・防犯マップ(危険箇所確認) 3
・防犯を兼ねたランニング 2	・不審者対応、防犯訓練 2
・防犯灯の設置 1	・不審者情報メール 2
<これからできそうな取り組み>	<学校、地域に望むこと>
・危険箇所、110番の家の確認	・見守り強化
・防犯について話す時間を持つ	・明るい外灯の増加
・わんわんパトロール (市役所で飼犬を登録)	・子ども110番の家のマップ化
	・ネット犯罪、歩きスマホの対応

アンケート結果を見ると、99%が登下校や放課後の内容で、親子共に不安を感じる時間だと分かれます。秦野警察署によると、市内でも下校時に子どもが成人と思われる男性に腹部を蹴られる事例が報告されています。犯罪は一人の時に起こる確率が高まります。アンケートでも子どもの取り組みで一番多かったのは、一人にならないこと。家庭では、防犯グッズやキッズ携帯の所持が最多でしたが、防犯を意識して持っている子どもはわずかに増えました。

「防犯ブザーが2年前から鳴らない」と言われ、慌てて電池交換したそうです。持たせて安心ではなく、使い方や電池チェック、何のために持つのか確認し、万が一に備えましょう。他には親子で通学路を歩き「子ども110番の家」を確認する取り組みも増えています。新

一人歩きは避けよう

大切な子どもを守るために、何ができるか。子ども・家庭・学校・地域の四つの立場からできる取り組みを調べるため、市内小・中学校PTA本部役員109人を対象にアンケートを実施しました。防犯を日々意識付けていけるように、改めて考えてみたいと思います。

大切な子どもを守るために

下校時間の不安・ネットトラブルの心配

0番の家」を確認する家庭もありました。危険箇所をチェックしながら、挨拶に伺っておくと助けを求めやすくなります。一人歩きになる時は、

連携して子どもを見守る

親だけで子どもを見守るのは困難です。「通学路に立つ」「犬の散歩を登下校時間に合わせる」、こうした地域の人の目が防犯になります。アンケートを実施して感じたのは、それぞれの

気付かず加害者に

アンケートではスマートフォンに関する回答もありました。ネット上のつながりは小・中学生にも身近になっていて、秦野警察署管内でも被害・加害共に事例が上がっています。気軽に情報共有でき便

秦野警察署生活安全課に聞きました

秦野警察署の生活安全課長にお話を伺いました。

Q. 近年の犯罪傾向および対策は

A. スマートフォンが普及し便利になった反面、より危険が伴うようになりました。保護者の皆様は、子どもに持たせる際はフィルタリングサービスなどの利用を図り、子どもを犯罪やトラブルから守りましょう。



生活安全課長

Q. ネット上の犯罪事例とその捜査方法は

A. 常にサイバーパトロールしています。自分の裸の写真をSNSに投稿しても犯罪になります。

Q. 市内で犯罪の起こりやすい時間帯や場所は

A. 女子中・高校生を狙った痴漢の被害が、時間帯に関係なく東海大学前駅周辺で多発しています。犯人は一人でなく複数いるようです。

Q. 秦野警察署より保護者へのお願いは

A. 市民の皆さんに迅速な情報提供を行い、犯罪の未然防止を図りたいという思いで日々ツイッターを更新しています。ぜひ登録してください。

秦野警察署のツイッターユーザー名 @Hadano_Police

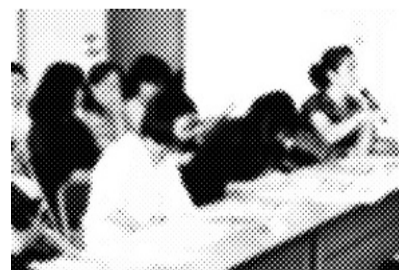


歩きスマホは気配に気づきにくい

立場では自分自身を守り、子どもは自分の身を守り、親はわが子に合った対策をする。学校は防犯について学ぶ場を設け、地域は自治会や個人で、できる範囲の活動を行う。この四つの立場が連携することで、子どもたちが犯罪や事故に巻き込まれる危険を遠ざけることができるでしょう。

広報クリニックスに100人参加

9月6・21・27日 東公民館



作り手も楽しめる広報紙に

全国小・中学校・PTAの新開コンクール審査員になった」との感想がありました。武勝美先生を講師に迎え、広報クリニックスが開催されました。市内の小・中学校で本年度発行された広報紙を委員が持ち寄り、掲載する写真の取り扱いや編集ソフト、印刷会社についてなどの情報交換が行われました。「他校も同じ悩みを抱えながら活動している」と分り、励みになります。講師による講評では、各学校の広報紙を1ページずつ開きながら、工夫されている点や改善すべき点についてアドバイスがありました。「子どもたちの声を載せることにより、内容が生きてきたものになる。それが『読んでみよう』と考えてみよう」と思わせる広報紙につながる」との講師の言葉に、参加者は聞き入っていました。

笑顔で暮らせる生活を願い いじめを考える児童生徒委員会

今年で10年目を迎える「いじめを考える児童生徒委員会」(全4回)に市内小・中学校の児童生徒代表が集まり、開催されました。

◆第2回 6月11日 秦野市役所

この日は児童生徒・教職員・保護者93人が集まりました。子どもたちは各中学校区に分かれ、夏休み前に配布するSOSカードのデザインを考えました。さらに初の試みとして、タブレットを使ったSOSカードのPR動画を撮影

しました。この動画は夏休みを前後して各学校で視聴されています。

◆第3回 8月18日 堀川公民館

91人が参加したこの回では、初めて秦野市から派遣された「中学生ながさき訪問団」の活動報告がありました。訪問団の生徒も交えたグループワークでは「あなたにとって平和とは」をテーマに話し合いました。「平和とは、家族や友達と笑顔で暮らせること」「戦争は起こってはいなくても、いじめがあれば平和な生活は送れない」「相手の意見を認め、交流することが大切」といった意見が活発に交換されていました。



お互いの意見に耳を傾けて

お知らせ

第9回 秦野市PTA大会

平成30年1月27日(土)

13時~16時30分(予定)

秦野市文化会館 小ホール

学校給食

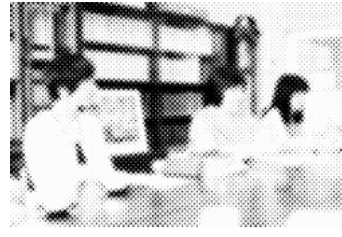
食育の場工夫を重ねて

小学校栄養士の先生に聞く

平成28年度に市教育委員会が実施したアンケートでは、ほとんど朝食を取らないと回答した子どもは小学生で5・8%、中学生では9・2%にもなりません。こうした現状を踏まえ、日々の献立作りに尽力している□□先生(南小)・□□先生(本町小)・□□先生(堀川小)に9月14日、南小でお話を伺いました。

家庭の食事も大切

毎月19日は食育の日。学校給食は必要な栄養を取るだけでなく、みんな楽しく食べ、旬のものを



「手作りの味にこだわりたい」(左から)□□・□□・□□先生

を味わう食育の場でもあります。給食で栄養バランスよく食べているから、家庭では少し手を抜いても大丈夫。と思うかもしれませんが、「朝食は三食の中で最も大切。抜くのは心身への影響が大きい」

中毒防止のために使用制限がある食材も多くあり、「給食では非加熱の食材を提供できない。ビタミンCなど熱で壊れてしま

おいしい給食のヒミツ

秦野市の学校給食には、食品添加物や遺伝子組み換え食品の使用について国よりも厳しい基準が設

中学校の給食の現状は

秦野市では牛乳のみ支給されるミルク給食に、持参弁当か業者弁当を選択

全国的にも中学校の完全給食化には保護者からの根強い要望があります。莫大な費用がかかること

大切なのは備えと知識

被災後を生き抜くために

秦野市総合防災訓練が9月3日に開催され、本年度は鶴巻小学校を会場

応急処置の際、レジ袋やタオルが三角巾の、ダンボールが副木の代用にな

ているドローンも登場。救出訓練では上空を旋回しながら現場の様子を撮影し、リアルタイムで情

今年には各機関から被災時の対策が説明されました。「歯磨きができないと、高齢者や幼児は肺炎



レジ袋が三角巾に早変わり

近年活躍の場が広がっています。東日本大震災や熊本地震など近年の大規模災害

編集後記

編集委員の私たちも、皆さんと同じ子育て奮闘中の親です。取材で聞いた貴重なお話をすべてお伝えしたいのですが、限られた文字数での確かな言葉にする作業はとても苦しく、写真選びの難しさも身に染みしました。それでも充実した時間でした。ぜひ読んで、一緒に考えていただけたら幸いです。

会長さんぽ その②

秋晴れの下、10月8日に西中フェスタを訪れました。気温が高く、飲み物やかき氷に長い列ができました。定番の焼きそばも順調に売れ、から揚げとハッシュポテトのセットが中学生には人気でした。昨年からの西公民館祭りと合同開催となり、西中学校区一体で盛り上がっていました。

西中フェスタ 上小PTA会長 □□□□

【編集委員】 □□□□(南が丘小) □□□□(南中) □□□□(上小) □□□□(本町小) □□□□(鶴巻小) □□□□(鶴巻中) □□□□(北中)

No.13 情報委員会



活躍している父親たち

市内の「親父の会」(総称)代表者11人による座談会を10月8日、はだのこども館で行いました。現場で活躍する父親たちの生の声に迫ってみたいと思います。

座談会参加団体

- ・大根小(父親クラブ)
・末広小(おやじの会)
・堀川小(よろず会)
・鶴巻小(鶴巻ファザーズ)
・南中(サポート倶楽部)
・南が丘中(おやじの会)
・大根中(OFC・大根ファザーズクラブ)
※市内小・中学22校中、上記7校を含め14校に同様の活動をする団体があります。



各校「親父の会」の規模・活動状況は大根小 現在のメンバーは11人。PTAイベントと運動会時のジュース販売、バザーでは焼きそば作りをしています。末広小 現役10人程とOB30~40人がいます。バザーの焼きそば、ホテル鑑賞会、マス釣り、泊まりの防災キャンプ、11月には校舎を使ってお化け屋敷も実施します。堀川小 在籍者は10人くらい。年4回の資源回

収をしています。収益は学校に寄付します。鶴巻小 立ち上げて2年目の会でメンバーは9人。はばたき祭で無料のミニゲームを提供しています。

南中 平成26年度から女性も参加できるようになり現在の名称に。現役31人とOB20人程がおります。南桜祭での模擬店、草むしり、部活動の大会へ応援に行くことも。

南が丘中 小・中学校をまたいで活動しています。PTSFestivalsでは焼きとり、小学校のお祭りでは焼きうどんとチョコバナナを販売します。

大根中 現役13人とOB7人が在籍。入学式出席、防犯パトロール、体育祭の駐車場誘導、砂田が丘祭での焼きそば販売、ジャンボ火起こしへの参加が主な活動です。小・中学校で連携しています。

活動を継続させるコツ・PR方法は末広小 無理しない。頑張り過ぎない。父親自身が楽しめる企画をすること。学校側との信頼関係を築くことも大事ですね。

南中 新入生説明会と入学式でPRをします。PTA役員は荷が重いという人が、気軽に参加してくれるようです。

鶴巻小 「気軽にちょっと参加したい」という人を、受け入れられる活動はいいですね。ちなみに、うちはお揃いのTシャツを作っています。



こんな感じ

南が丘中 中学校では特に告知せず、南が丘小で文化祭前に父親宛の入会案内を出します。―― 男性だからこそできる活動は

末広小 学校からの依頼があれば、側溝の掃除やアスレチックの補修をすることもあります。

大根中 駅まつりの時に、東海大学前駅周辺のパトロールを行います。

鶴巻小 子ども会からドッジボール練習の指導を打診されました。実現しませんでした。

―― 運営上の課題・改善すべき点は大根小 父親クラブの立場を明確にし、円滑に活動するためPTA組織図に載せるようにしました。学校からの依頼事項がある場合は、PTA本部を通じて正式に受けるようにしています。

堀川小 ここ数年、残念ながら入会する人が減ってしまっています。

鶴巻小 現在は活動費をすべて自前でまかっていますが、今後どのように収支を合わせていくかが課題です。

座談会を終えて...

共働き世帯が増える中で「学校や子どもに向き合うのは、まずは母親」という私たち自身の中にある固定観念を変えていく必要があるのかもしれない。

こうした活動を通じ「父親もPTA会員。お父さんだからできることがある」と多くの保護者に知って欲しいと思います。



輝け、親父スターズ!